

まちづくり活動における歴史教材的資料の作成と使用性

名古屋工業大学 学生員 中川慎也
名古屋高速道路公社 非会員 小林広樹
名古屋工業大学 正会員 秀島栄三

1. はじめに

まちづくり活動の一環として、由緒ある橋や川など地域の歴史資源を解説する冊子が配布されることがあるが、使用者に対してどれほどの影響をもたらすかは必ずしも明らかでない。本研究ではまちづくり活動において歴史教材的資料を作成するにあたり、どのような資料とすることで使用者に正確に理解され、深い関心が持たれるものとなるか、使用する際の環境の違いがどのような変化を及ぼすか、実際に資料を作成し、実験的に環境を変えて使用してもらうことで検証する。

2. 研究の方法

歴史教材的資料を作成するにあたっては、内容の検討、資料収集、作成という一連の手順を適切に進める必要がある。本研究では那古野一丁目まちづくり研究会（以降、研究会と呼ぶ）に加わり、名古屋市西区の那古野・四間道・円頓寺を中心とした近世代、現代史についての調査・研究をもとに“堀川・四間道の水運・物流”という主題で歴史教材的資料の作成を行った。研究会にて作成した資料は、主題とする地域に興味はあるが歴史にあまり詳しくない人を対象とし、これを読むことで歴史や研究会に関心や理解を深めてもらうことを目的とした。研究会で収集した文献等をもとに資料を作成し、まちあるき行事等で配り、参加者が歴史教材的資料を読み、関心を持った歴史について自ら調べてもらうことを効果として期待した。

様々な使用環境において、歴史教材的資料の内容に対する理解・関心への影響を明らかにするために実験を行う。実験より得たデータから理解や関心の度合を分析する。各実験データを比較し、

使用場所の違いによる環境的条件や、資料の内容と被験者個人の内的条件により、どのような相違があるかを明らかにするとともに、資料の文章・画像等の構成による読みやすさについて確認する。

3. 実験

第1回実験では、屋形船に被験者を乗せ、当該地域の風景を眺めてもらいながら行った。被験者は16名であった。手順としてまず地域の歴史を説明し、次いで作成した資料の本文を音読し、アンケートに回答してもらった。第2回実験では、室内に被験者を集めて行った。被験者は27名であった。最初に全員に資料を一読してもらい、次いでアンケートに回答してもらう。第3回実験も室内に被験者を集めた。被験者は11名であった。第3回実験では作成した資料の主題である四間道や五条橋・円頓寺商店街を歩きながら歴史等を説明し、次いで室内にて資料の本文を音読し、アンケートに回答してもらった。

4. 考察

歴史教材的資料の使用場所という環境的条件による関心の違いを回答結果から推察した。5段階評価の平均値を図1に示す。船上実験で歴史教材的資料を使用した場合に、より強い関心が得られた。次いで室内実験、一読実験の順という傾向が明白に現れていた。環境的条件の違いは、関心の度合に影響を与えと言える。

環境的条件の違いによる歴史教材的資料の内容理解の度合を確認した。実験中に歴史教材的資料から正答を理解し記憶した人数を、正解を知らなかったと回答した人数で除して割合を求めた。結

果を図2に示す。船上実験と室内実験では問いによって高い値を示すものと低い値を示すものに分かれた。環境的条件の違いが歴史教材的資料の内容の理解に影響を及ぼすとは言い切れない。

当該地域を含む名古屋市に在住する被験者と、市外に在住する被験者の間で関心の度合いを比較した、両者の5段階評価平均値を図3に示す。名古屋市内に在住する被験者の平均値は全ての問で一読実験の値が低い。個人の内的条件によって関心の度合いに相違が見られる例である。

次に名古屋市内外での内容理解の度合いの違いを見る。図4によれば、何らかの傾向を見出すことは困難である。

自由記述回答では、写真を多く掲載している方が読みやすい、文書の書き開き方向を考慮すべき、などの指摘があった。

5. おわりに

本研究では、歴史教材的資料を作成し、資料を使用する際の環境的及び個人の内的条件の違いがどのような変化を及ぼすかを、異なる環境において行った実験結果の比較により明らかにした。

地域活性化を目的としてこの種の歴史教材的資料を作成することは増えていくものと推測され、そのような場面で本研究の成果は活用可能であろう。ただし、教材の使用場所によっては関心をもたれづらい可能性もある。様々な使用環境を想定した教材作成が望ましい。

注：各問の内容は次の通りである。

問1：堀川・四間道への歴史に興味をもったか。
 問2：堀川・四間道のまちづくりに興味をもったか。
 問3：伊藤萬蔵に興味をもったか。
 問4：研究会に興味を持ったか。
 問5：堀川開削者名。
 問6：堀川橋名。
 問7：接続する運河名。
 問8：四間道沿いに並ぶものの名称。
 問9：延米商とは何か。
 (問10-16 省略) 問17：冊子の情報量は多いか少ないか。

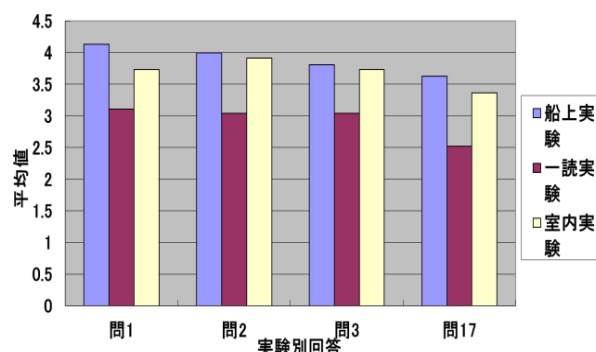


図1 使用環境別評価平均値

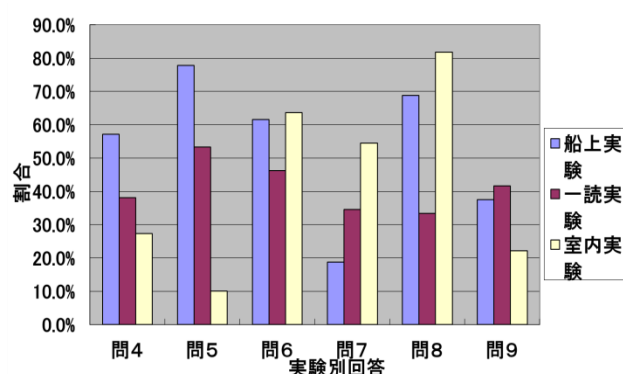


図2 使用環境別回答割合

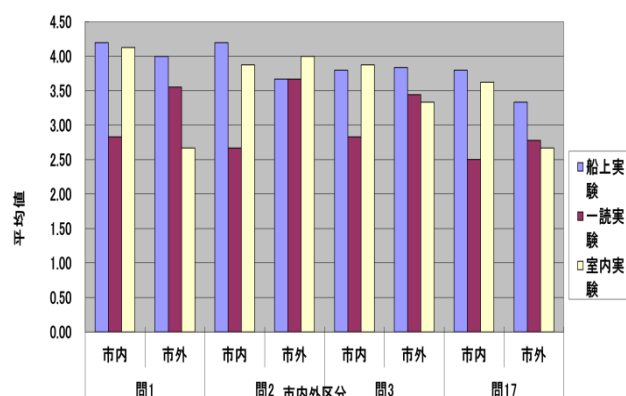


図3 市内外別評価平均値

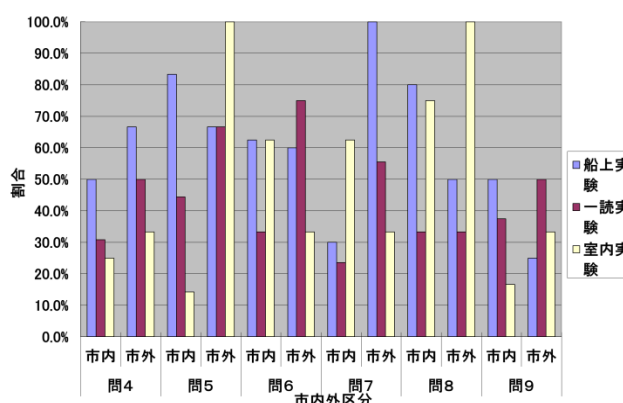


図4 市内外別回答割合